



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLY BULLETIN

佐土原ロータリークラブ週報

行動に信念を
信念は行動に



佐土原ロータリークラブ

例会日 毎週金曜日 (12:30~13:30)

例会場 ホテル神宮寺 TEL 0985-73-0015

事務所 〒880-02 佐土原町大字下田島9883番地1
TEL 0985-73-0015

BELIEVE IN WHAT YOU DO Do WHAT YOU BELIEVE IN

会員増強及び拡大月間

1993. 8. 27 (金) 第283回例会
1. 点 鐘
 2. ロータリーソング「奉仕の理想」
 3. 食 事
 4. 会長の時間
 5. 幹事報告
 6. 各委員会報告
 7. 会員増強委員会
 8. 点 鐘

第282回例会記録
(1993. 8. 20)

会長の時間 代理副会長 児玉 武 文

皆さん今日は、本日は第282回例会です。
正岡会長が所用で少し遅られますので、私
が代行いたします。

本日は皆さんに嬉しい報告ができます。私た
ち一同が待望久しかった新会員をお迎えするこ
とができました。

ご紹介します、「森田邦宏」君です。(盛大
な拍手) あとで藤堂会員増強委員長から詳しく
ご紹介していただく予定になっております。

会員増強月間の本日、誠に喜ばしい限りだと思
います。会員一人一人が各1名の会員増強を
図る意気込みで取り組んで、20名以上のクラ
ブにするために頑張らなければならないと考え
ます。“有言実行”まさに「信念は行動に!」、
言うだけでなく態度で示そうよだと思います。

同時に、この際既存会員は例会出席をお互い
に見直し、出席率を向上させることが肝要と思
います。例会出席による充実感、親睦感がクラ

ブ活力の源であると考えているからです。100
%出席目標日に指定してある例会日の出席は
特に大切にしたいものだと思います。

さて、益も終り夏も既に峠を越えた感じが
します。それにしても本当に今年は冷夏でし
た。炎天下の夏ですと蝉の声も、暑ければ暑
いなりに、そうした鳴声の強弱をその時の気
持で感じるのですが、どうも、雨が続き梅雨
空が続きますと、蝉もトンボも戸惑っている
ことと思います。

今夏の長雨は、偏西風の大きな蛇行による
北からの前線の南下と、太平洋高気圧の勢力
の張り出しが弱く、前線が停滞しているため
であるとのこと。暑さと天気の変化が待
たれます。

幹事報告 池田 仁 志

1. 例会変更通知
 - * 都城北RC 8月24日 7:30
都城ニューランドホテル
 - * 宮崎中央RC 8月26日 18:30
宮崎厚生年金会館
 - * 都城中央RC 8月26日 6:00
都城西町大淀川畔
 - * 小林中央RC 8月27日 6:30
永田公園
2. 集中豪雨による水害のため延期になって
いましたロータリー情報並びに職業奉仕
委員長会は、9月12日(日)12:00
~16:00、サンピア都城(都城市早
水町4503-10)で開催されます。
登録料は2,000円です。

出席報告 委員長 神宮寺 利夫

会 員 数	16名
欠 席 者 数	2名
H C 出席者数	14名
出 席 率	87.5%
欠 席 者 名	斉藤・郡司

ビジター

西都RC	大 石 太 郎 君
〃	福 本 博 君
〃	藪 押 邦 弘 君

会員増強委員会より 委員長 藤 堂 孝一
始めに会長より、本日ご入会いただきました
森田邦宏君にロータリーバッジを着
けていただきます。

[正岡会長から、森田邦宏君のご入会は当ク
ラブ理事会で承認され、本日正式に佐土原RC
会員になっていただくことになりました、と宣
言があり、全員の大拍手を受けながら、会長
の手によって森田新会員の襟にバッジが装着され
た。]

次に、森田邦宏君のご略歴を紹介します。

現住所	佐土原町大字上田島1869-11
生年月日	昭和17年8月9日
最終学歴	宮崎県立妻高等学校普通科卒業
職 歴	宮崎日日新聞社、本田ロック(株) を歴任し、現在(有)モリタ興商代 表取締役
公 職 歴	宮崎県工業倶楽部県西部地区理事
結婚記念日	8月9日
趣 味	ゴルフ

☆新しき星「森田邦宏君」のご挨拶 (要旨)

このたび縁があって佐土原ロータリークラブ
に入会させていただくことになりました。

未熟者で到底ロータリーに入会する資格な
どないと考えております。ただ、本田ロック在職
22年中、主に営業・購買部門を担当しました
ので、人との触れ合い、人間関係の大切さはい
くらか承知しております。これからも人の和を
大切にして、優れた先輩会員の皆さんに接する
ことにより、人間的に少しでも成長できればと
念願しています。どうぞよろしくご教導下さい。

ロータリー財団委員会より 委員長 濱田松太郎
ロータリー米山奨学生募集の案内が来ていま
す。在日外国人留学生が対象で、10月1日～
10月15日が願書受付期間です。

社会奉仕委員会より 委員長 佐野 保

北海道南西沖地震被災者への義援金が270
万円に達し、早速ロータリー第2510地区を
窓口として送金した旨の礼状と報告が、池田卓
郎地区社会奉仕委員長から送られて来ました。

なお、先月の集中豪雨による鹿児島県中部地
区の大水害被災者に対して、第2730地区で
もありますので、クラブ会員1名2000円の
義援金の拠出をお願いしたいとの要請が同委員
長からなされています。ご協力いただけますで
しょうか。 [全員賛成]

会員卓話 (要旨) 岩 切 正 司

今日はお盆の話をします。盆の原典は、中国
で作られた「盂蘭盆経」です。釈尊の十大弟子
の一人である目連上人は、母が亡くなったのを
毎日悲しんでいたが、自分の神通力で亡母の行
先を探してみると、餓鬼道に居られた。その姿
は骨と皮だけに瘦せ衰えて、哀れなものであ
った。驚いた目連は、直ちにご馳走を持って母の
もとへ駆け付けた。そして母の口に食べ物を入
れようとする、何と炎に化してしまうのであ
った。何度繰り返しても同じである。目連は母
を救い出したい一心で、遂に釈迦におすがりし
た。釈迦は、多くの僧侶を集めて読経供養をし、
海の物・山の物百種類ほどをお供えしなさいと
教えられた。目連がその通りにすると、無事に
母を救出することができた。あまりの嬉しさに
目連は跳んで踊った。これが盆踊りの起源と言
われている。また、僧侶に読経供養をしてい
ただいた日が、陰暦の7月15日であったので、
旧暦7月13日～15日に祖先の霊前にご馳走
を供え、菩提寺の僧侶に読経供養をしていただ
くお盆行事が定着したのである。

昨今では、神道も、キリスト教も盆供養を行
うようになってきた。それに対して別に違和感
を抱かないのも、日本人の他宗教へのおおらか
さであろう。日本に伝来した宗教は、日本人の
血の中にある儒教の思想の影響を受け、日本的
にアレンジされていったのである。